

問1 葉にでんぷんができていないかを調べる実験で、ヨウ素液による色の変化を見やすくするために、葉の緑色をぬくときに使う液体は何ですか。

問2 たたきぞめを行うとき、葉の液をろ紙にうつしとった後、でんぷんがあるかを調べるために使う液は何ですか。

問3 植物のからだで蒸散が起こると、からだの中にある水はどのようにになりますか。

問4 葉のうら側にたくさんあり、水蒸気が出ていくための小さなあなのことを何といいますか。

問5 植物が、生きるために必要なほとんどの水を取り入れる部分はどこですか。

問6 葉にでんぷんがあるかどうかを調べる実験で、葉をやわらかくするために、最初にお湯を使って行う作業は何ですか。

問7 植物に日光が十分に当たっているとき、植物が行う気体の出し入れは全体としてどのようにになりますか。

問8 植物が根から取り入れている、生きるために必要なほとんどのものは何ですか。

問9 植物がたえず行っている、酸素を取り入れて二酸化炭素を出すはたらきと、日光が当たるときに二酸化炭素を吸収して酸素を出すはたらきをまとめて何といいますか。

問10 植物の葉に日光が当たるとつくられる、植物の成長に必要な栄養分は何ですか。

問11 植物の葉につくられる「でんぷん」は、植物にとってどのような役割がありますか。

問12 葉のでんぷんを調べる実験で、葉をあたためたエタノールに入れるのはなぜですか。

問13 植物の葉に日光が当たるとつくられる、植物が成長するために必要な養分の名前は何か。

問14 植物の体の中にある「水の通り道」は、植物のどの部分にありますか。

問15 植物の葉などにでんぷんがあるかどうかを調べるために使われる、特別な液の名前は何か。

問16 葉をろ紙にはさんでたたき、葉の形や液をろ紙にうつしとってからヨウ素液につけて、でんぷんがあるかを調べる方法を何といいますか。